

## 本町田地区の新たな学校の校歌・校章の作成について

本町田地区の新たな学校の校歌・校章を作成に向けて検討するにあたり、必要となる基本情報について情報提供します。

教育委員会では、新たな学校に通う子どもたちが円滑に合流できるよう校歌・校章の作成について検討していきたいと考えています。

基本計画検討会においては、子どもたちの円滑な合流の実現にあたって、作成時期や作成方法についてご意見をいただければと思います。

### 1 校歌・校章について

#### (1) 校歌

自校の建学の理想や校風、地域の自然や歴史などを歌詞に織り込み、開校当時から歌い継がれており、児童・保護者等の連帯感を高めるものです。

#### (2) 校章

学校を象徴する紋章で、その多くは、校名や教育目標などを反映したデザインとなっています。

### 2 校歌・校章作成事例について

#### (1) 近年小学校の統合があった他市の校歌・校章の作成時期

学校名を反映して作成している傾向があるため、学校名を決定した後に校歌・校章を作成している事例が多くみられます。

また、統合前に作成する場合と統合後に作成する場合があります。

統合前に作成する場合には、事前交流の一環という形で統合対象校の児童同士で作成を行ったり、作成後には統合に向けて一緒に合唱したりするなどしています。

統合後に作成する場合には、統合後の学校の雰囲気や地域の状況なども踏まえて、新しい児童たちで作成するなどしています。

学校名	中野区立 令和小	足立区立 江北小	北区立 十条小	立川市立 若葉台小
パターン	統合前に作成			統合後に作成
校名	2019年4月	2019年6月	2019年11月	2017年6月
校章	2019年10月	2020年3月	2021年4月	2019年2月
校歌	2020年1月	2021年3月	2022年2月	2019年2月
統合年度	2020年4月	2022年4月	2022年4月	2018年4月

#### (2) 作成方法

校歌や校章の作成方法について以下のような手法を他自治体でも採用しています。

作成方法	内容
公募	市の広報や学校だよりなどで公募し、選考会などで選定
児童の案	児童の案を元に先生や専門家が修補、選考会などで選定
地域に縁のある人に依頼	町田市や地域に在住または出身の方に依頼
地域の大学等と連携	地域の大学と協力して作成。(例：桜美林大学、玉川大学などに作成を依頼するなど)
学校の先生による作成	統合する学校同士または統合新設校の音楽や国語、図工の先生などに作成を依頼
専門家に依頼	作詞家や作曲家、デザイナーに依頼

### 3 本町田地区新たな学校の校歌・校章の作成時期・方法について

本町田地区の校歌や校章の作成にあたって、皆様からそれぞれの作成時期・方法についてご意見をいただきたいと思います。

〈参考〉本町田地区統合スケジュール

年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028～
				本東小と本小統合			町三小統合

## 4 本町田地区統合対象校の校歌・校章

## (1) 本町田地区の小学校の校歌



<p>町田第三小学校</p> <p>作詞 若林 牧春 作曲 平井 康三郎</p> <p>一 若葉の丘には 小鳥が歌い 見渡す稲田に 穂波が光る なつかし故郷 わが本町田 足なみそろえて 集まるところ 明るくたのしい 我等の母校</p> <p>二 桜の吹雪の 舞いくる窓に 机をならべて 仲よく学び 紅葉の錦の 散りしく庭に 鍛える体に 力がおどる まじめなたのしい 我等の母校</p> <p>三 霜雪しのぎて 花咲く梅に 負けずに伸びよと 徽章が薫る 世界に輝く わが日本を 心をあわせて 元気に作る つとめもたのしい 我等の母校 栄えよながく いつまでも 町田第三小学校</p>
--

<p>本町田東小学校</p> <p>作詞 笠井 八重 作曲 本間 正夫</p> <p>一 東の空に のぼる陽を ぼくらはつかむ この腕に 朝日に光る若竹の みなぎる強さ たくましさ 学ぶ窓辺に 多摩の風 愛と勇気と友情に 輝く 本町田東小学校</p> <p>二 七国山にかけのぼろう 空は近いな 大きいな 薬師の森の静けさに 力いっばいかけぬける 明るい子どもわらい声 汗となみだと歌声の あふれる 本町田東小学校</p> <p>三 黒くうるおう校庭に 豊かにはぐくむ ぼくらのゆめ 未知の世界のふしぎでも ともに考え 語り合い あしたの太陽 つかもつよ 知恵と努力と信頼で はばたく 本町田東小学校</p>
--

<p>本町田小学校</p> <p>作詞 笠井 八重 作曲 荒谷 俊治</p> <p>一 ぐんと葉をのばす えのきのように 大地のめぐみ すいこんで 強い体はのびやかに 天をつく 希望の森に息づいた ながくとうとい命から 豊かな心を 学んでいこう</p> <p>二 きらり晴れわたる 空いっばいに 大きな夢を 追いかけて 響く歌声高らかに 朝を呼ぶ 未来の扉 さがしあて この目の手で 開くまで たゆまぬ努力を つづけていこう</p> <p>三 風に向かえ 肩くみあえば あたたかさ つたわるよ 風に乗れ あの大空へ かしこさを 友にして みんなで はばたこう みんなで かがやこう 本町田小学校 どこまでも</p>
---

■出典：「町田市立小・中学校校歌集」

## (2) 本町田地区の小学校の校章とその由来

小学校名	校章	由来
町田第三小学校		<p>町田第一小学校の校章※を基に、学校名の「三小」を組み込み作成された。</p> <p>※町田第一小の校章とその由来        梅の花びらの中に町田の文字を図案化している。      町田天満宮に祀る菅原道真公のように、      学問の好きな子どもになるようにという願いが込められている。</p>
本町田東小学校		<p>地域には、薬師池公園にあるお堂に人の健康を守るとされる薬師如来の仏像と、子どものかかりやすい腹痛などに効く薬草「ゲンノショウコ（現の証拠）」の自生があり、この地域性から、「ゲンノショウコ」の葉を図案化して、子どもたちの健康への願いを込めたものである。</p> <p>三葉は、「考える子ども（頭の健康）・明るい子ども（心の健康）・強い子ども（身体の健康）」を表わしている。</p>
本町田小学校		<p>統合した三つの学校（緑ヶ丘小・原小・本町田西小）を町田市の市の木「けやき」の若葉で表し、さらに一つとなったことを表わしている。</p>

■出典：「町田市立小・中学校校歌集」